

目的とねらい

植物の不思議と魅力について四季折々の生きる工夫や戦略を京都府立植物園名誉園長・松谷茂先生（京都府立大学客員教授）や、植物園ガイドが園内を案内しながら説明します。新しい発見があり、植物を觀賞する視点も変わり、何度でも行ってみたいくなることでしょう。

会場

京都府立植物園・植物園会館前集合
植物園正門から東へ約50m

受講料

A (14) 午前 }
B (15) 午後 }ともに 8,000円
C (16) 午前 }

入園料金

入園料200円（年間パスポートは1,000円）
温室觀覽の場合は別途200円が必要
70歳以上は無料（居住地問わず）
（保険証等、年齢証明できるものがが必要です）



定員

A (14) 午前 }
B (15) 午後 }ともに 20名
C (16) 午前 }

責任講師

A B : 松谷 茂（府立植物園名誉園長・京都府立大学客員教授）
C : 青木 籌子（あおきかずこ）他（植物園ガイド）

日程

全6回 第2金曜日（雨天実施・集合は15分前）
A (14)・C (16) 10:00~11:45、B (15) 13:30~15:15

受講申込

A・B・C複数の申込はできません。

（日程等は一部変更になる場合があります）

①	春の息吹満喫 いたるところに、花・花・花。サクラも多種多様。花粉を気にしながらも、楽しく歩きましょう。	2023年 4/14 (金)
②	梅雨空なんのその 雨は植物にとって命の水。タイサンボクも梅雨時の花木です。花を見て生き抜く戦略を学び、芳香に酔いしれましょう。葉の色は？	6/9 (金)
③	夏空続く、がしかし、秋の花も ワレモコウ、フジバカマ、オミナエシ、ウコンの花てどんなん？	9/8 (金)
④	短日植物真っ盛り 秋の花、サルビア・コスモス・フウセントウワタ……………	10/13 (金)
⑤	錦秋の秋、一步手前 単純に紅葉・黄葉とは言い切れない奥深い色づきの妙。	11/10 (金)
⑥	厳寒期、落葉樹の生き抜く戦略は さまざまな冬越し戦略は多種多様。カメなのにウサギとはこれ如何に!	2024年 2/9 (金)